

2026年4月24日

各位

株式会社 紀陽銀行

和歌山県の公用車管理業務の委託先に選定されました！
～地方公共団体の業務効率化を目指す取り組みを紀陽フィナンシャルグループで支援します～

株式会社紀陽銀行（頭取：原口 裕之）は、和歌山県（知事：宮崎 泉）が2026年度事業として実施した「和歌山県公用車メンテナンス及び管理最適化計画策定支援業務（以下、本業務）」に関する公募型プロポーザルにおいて、当行のグループ会社である紀陽リース株式会社（代表取締役社長：楠本 真也）と三菱オートリース株式会社（代表取締役社長：高井 直哉）が、本業務の委託先となるコンソーシアム構成企業として選定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

紀陽銀行は、今後も地方公共団体が抱える課題解決に向けて、紀陽フィナンシャルグループ各社をはじめ、連携するさまざまなステークホルダーとともに取り組みを一層強化し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

記

【業務概要】

業 務 名	和歌山県公用車メンテナンス及び管理最適化計画策定支援業務委託
委 託 先	わかやまオート共創コンソーシアム（WACC） ＜コンソーシアム構成企業＞ 紀陽リース株式会社、三菱オートリース株式会社
目 的	公用車の管理業務を一元化し、メンテナンス業務をアウトソーシングすることで業務効率化を図るとともに、公用車管理の最適化を進めるため、必要な現状分析・課題抽出・計画策定の支援を行う。
業 務 内 容	① 公用車メンテナンス業務 ② 公用車管理最適化計画策定支援業務 ③ 公用車管理一元化支援業務

以 上

本取り組みは、SDGs（持続可能な開発目標）のゴール7「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」、ゴール11「住み続けられるまちづくりを」、ゴール13「気候変動に具体的な対策を」、ゴール17「パートナーシップで目標を達成しよう」につながる取り組みです。

